

# 田舎の港町から日本のタクシーを変えちゃおう！！

株式会社気仙沼観光タクシー

## まちのおもちゃ箱『BEXI』を共に描くクリエイティブな人材を募集

気仙沼に住んでいる方にとって、なくてはならない交通手段であるタクシー。買い物、病院、送迎、様々な目的を持ったお客様が乗車されるタクシーは、街の声＝ニーズをダイレクトに反映しています。震災後、ブランドイメージを一新し、これまでのタクシー業界の枠を超えた挑戦を続けてきた気仙沼観光タクシーさん。『HEARTBEATBEXI』として、その挑戦をさらに進め、「日本でオンリーワンのタクシー会社」になるための新たな取組を、一緒に具現化してくれる想像力豊かな人材を募集します。

### 募集要項

#### <特徴1>「まちの活きる鼓動」となることを目指して

宮城県の最北端に位置する港町、気仙沼市。風光明媚なこのまちで、ひととき目を引く車が走っています。気仙沼に古くからあるタクシー会社、気仙沼観光タクシー「HEARTBEAT BEXI」です。2011年3月、東日本大震災によって甚大なる被害を受けた気仙沼市。一瞬にしてこれまでの風景がなくなり、困難な生活を強いられる事になりました。震災から4年が経過して、普通の生活環境は戻りつつある一方で、どことなく元気がなく、閉塞感がある。そんな気仙沼に彩りを与え、少しでもまちに元気を取り戻したい。そんな想いから、気仙沼観光タクシーは未知なる青い海を目指し、大きく舵を切りました。

震災前からの呼び名であった「便利屋タクシー」に込められた『お客様へ仕える喜び』を発展させ、気仙沼の活きる鼓動「HEARTBEAT BEXI」へとブランドを一新。車体もベクシーレッドに染め上げ、スタッフの制服やネクタイにもブランドイメージを反映させました。まちに笑顔の花を咲かせ、気仙沼がもっともっと元気になって欲しいという想いがBEXIには込められています。



▲創業以来、ずっと親しまれてきた気仙沼観光タクシー。買い物代行などのサービスも行っています。



▲子供たちの描いた夢のタクシーが実際にまちを走る「BEXI デザインコンテスト」。よりまちの人に親んでもらうための挑戦を続けています。

#### <特徴2>まちのインフラとして、もっと寄り添う会社に

他地域の郡部と同じく、バスや電車などの公共交通では、市内を移動するには少し不便な気仙沼市。そんな気仙沼に住む人にとって、タクシーはなくてはならない最も大切な公共交通機関です。気仙沼観光タクシーでは、お客様の移動はもちろんの事、運転代行、買い物や公共手続きなどの代行サービスなど、住む人の困り事をなんでも解決する「便利屋タクシー」として、長年営業しています。

震災後、もっと地域に寄り添うタクシー会社を目指して、大きく舵を切ってから4年。気仙沼に住む方の生活環境は日々変化を強いられ、それに伴って地域のニーズもより多様になってきています。そんな気仙沼がより元気に、より明るくなっていくために、「お客様に仕える」から「お客様と共に」新たな価値を作っていく、そんな機会を生み出すことが今回のミッションです。郡部のタクシー会社だからこそ出来る、タクシーの新たな形を目指して前進し続けているのが、気仙沼観光タクシーさんです。

＜特徴3＞住む人と一緒に作り出す「アイデンティティ」

気仙沼観光タクシーは今年で創業62年、創業以来気仙沼の足として親しまれてきました。宮井社長は3代目、創業からの想いを受け継ぎつつも、どんどんと新しい事に挑戦しています。震災後のブランド一新も、社長の気仙沼に対しての強い想いが表れています。

本業に加え、まちづくりの活動にも力を入れています。一般社団法人気仙沼青年会議所の理事長を始め、気仙沼の冬の内湾をイルミネーションで彩る「ONE-LINE 気仙沼クリスマスイルミネーションプロジェクト」の立ち上げなど、精力的に活動しています。そんな宮井社長と一緒に、新たな価値を創造するプロセスと一緒に体感してみませんか。

▶期待する成果	1. 学生ならではの視点からより良い会社組織の在り方を提案する 2. 地域の方と共に作るイベントを企画・運営する
▶内容	タクシーの未来を作る新たな場作りを企画せよ！  ●STEP1【開始～1週目】会社の理念・考え方を知る＋今後のスケジュール設計 宮井社長から話を聞き、会社の取り組みを知ることで、会社に対する深い理解をしてもらいます。また、前回（2015 年夏）に実施したインターンシップの成果や情報の引き継ぎを行います。その上で、この6週間の取材項目や行動計画を検討していきます。  ●STEP2【2週目～3週目】仕事場取材＋イベント企画・準備 ドライバーさんを中心とした社員さんの仕事場を取材し、記事にまとめる。また、気づいたこと・課題なども併せて洗い出し、宮井社長と共有する。また、期間中に実施するイベントの企画・準備を社長と共に進める。  ●STEP3【4週目～6週目】取材記事の作成＋イベントの実施・振り返り 取材した内容を記事に起こし、記事にまとめる。また、イベントを準備・実施し、その成果や反省点の洗い出しなどを行い、次に繋がる形へと落とす。
▶得られる経験	・課題やニーズを基に、ゼロからイチを作る経験が得られる ・一次情報を収集し、その再編集と意味を抽出する課題発見力が身につく ・様々な関係者を巻き込んだ企画提案・実施力が身につく
▶対象となる人	・人と真摯に向き合い、想像力を持って話を聞ける人 ・新しいものを生み出す事にワクワクする人、またはやってみたい人 ・人と話すのが好きな人
▶事前課題	あり
▶期間	2016 年 8 月上旬～9 月中旬の間の3週間～5週間程度

▶活動条件	<b>【勤務頻度】</b> 週 5～6 日 <b>【勤務時間】</b> 8:30～17:00(※基本はこれですが、実際は日によって様々です。) <b>【宿泊】</b> 気仙沼市周辺での宿泊・滞在が必須
▶活動場所	気仙沼市内 気仙沼観光タクシー 事務所

## 受入団体紹介

### まちの活きる鼓動となるために

気仙沼観光タクシーは、昭和28年生まれの62歳。これまで『便利屋タクシー』『タクシー運転代行』等を他業者に先駆けて導入し、少しでもお客様の利便性を向上させるべく挑戦を続けて参りました。東日本大震災後には、『被災した我々だからこそ出来ることがある！！』と一念発起し、HEARTBEATBEXIブランドを立ち上げ、旧態依然なシステムからの脱却を果たし、地域密着型の新たなビジネスモデルを確立するべく日々研鑽を深めております。地域の皆様に愛され必要とされる、そして地域の皆様と共に成長していく事が出来る会社を目指して参ります。また、子ども達に笑顔の花束をプレゼントし、これまでの気仙沼市とは180度異なる新たなまちづくりに貢献するべく、新たな挑戦を続けております。自称『日本一おしゃれなタクシー会社』として毎日ワクワクしながら業務に勤しんでいる会社です。



### 株式会社気仙沼観光タクシー

#### ▶事業内容：

お客様にのんびりと手が届く、便利屋タクシーから、“気仙沼の活きる鼓動（ハートビート）” BEXI（ベクシー）となるべく、日々進化を重ねています。

▶設立：1953年9月8日

▶代表者：宮井 和夫

▶HP：<http://heart-beat-bexi.jp/>

## 経営者からのメッセージ

### 『タクシーの未来を創る』

これが弊社のミッションです。一見壮大なテーマではありますが、私は必ず成し遂げられると確信しております。

人は一度無理だと思えば、何も出来なくなり、『やれば出来る』と信じれば、成し遂げられるもの。私は、震災を通じてこの事を学びました。正直に申し上げれば、被災地の未来は決して明るいものではありません。しかしながら、その現実に対し、もがき苦しみ、抗う権利が我々にはあるのです。少しでも可能性があるのであれば、その可能性を追求していく事が出来るのです。極端な言い方をすれば、被災を経験した我々だからこそ出来るチャレンジがここにあるのです。真剣勝負の『生』の感情が発散される現場に身を置き、経験を積むことは、皆様にとっても貴重な機会になることでしょう。是非、私と共にタクシーの新たな価値を創造し、未知なる青き海を目指しましょう！！

皆様のご応募、お待ちしております。



### 代表取締役 / 宮井 和夫 氏

1975年6月26日生まれ 41歳

宮城県気仙沼市出身

立命館大学経営学部卒

株式会社気仙沼観光タクシー代表取締役

一般社団法人気仙沼青年会議所(第44代・47代)理事長

ONE-LINE 実行委員会 実行委員長

社会福祉法人洗心会監事